

東京医科大学 教員組織の編制方針

東京医科大学は、建学の精神と校是に基づき、「患者とともに歩む医療人を育てる」ことをミッションとしている。すなわち、思いやりの心と深い教養に裏付けられた最高水準の技能を持った医療人を育成するとともに、臨床を支える高度な研究を推進し、地域そして世界の健康と福祉に貢献することを理念・目的としている。この理念・目的を達成するために、高度な専門知識と高い倫理観を有し、継続的にその資質・能力の向上に努め、教育・研究・社会貢献・管理運営の各種活動に意欲的に取り組むことのできる教員を求めることとし、教員組織の編制方針を定める。

- 大学・大学院の設置基準に基づき、学科・研究科の目的、方針（ポリシー）に基づく教育研究活動を継続的に実施するため必要な教員を適切に配置する。
- 教員の募集・採用・昇任等にあたっては、本学の関係諸規程等に基づき、多様性に留意し、透明性・適切性を担保しつつ、公正・公平に行う。
- 教育・研究・社会貢献・管理運営の各種活動に対して、教員間で連携・協働するために、適切にその役割を分担する。

求める教員像

【医学部医学科】

- 建学の精神、校是、ならびにミッションに基づき、医学部医学科の方針（ポリシー）の実現に向けて、熱意を持って取り組めること。
- 医療人の育成に携わる者としての人間性、社会性をもち、自己研鑽を続けていること。
- 担当する専門領域について十分な知識と技能を有し、それを教育する能力を有すること。
- 専門領域を越えて医学教育改善のために協力する意思及び能力があること。
- 他の教職員と多様性を認め合い、自らの役割を正しく認識しながら、大学運営及び社会活動に積極的に参画する意思があること。

【大学院医学研究科】

- 建学の精神、校是、ならびにミッションに基づき、医学研究科の方針（ポリシー）の実現に向けて、熱意を持って取り組めること。
- 医学研究科の人材を育成するにふさわしい、優れた人格、見識、高い倫理観を有し、論理的思考に基づく研究指導能力を有すること。
- 専門分野に関する十分な研究能力を有するとともに、最新情報に精通し、医学研究の持続的発展、研究成果の発信、社会への還元、等に貢献できること。
- 国際的な視野をもち、医学の発展と人類の福祉に貢献する独創的で創造性に富んだ研究を推進・教育できること。